

令和6年12月23日

幼保連携型認定こども園 藍咲学園

# 冬休みだより

今年も残りわずかとなりました。1年の締めくくりの月だからでしょうか。いつもに増して子どもたちの成長を感じ、心が温まります。これも保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそと心より感謝申し上げます。

子ども達もご家族の皆様も、健康に過ごされますよう願っております。

3学期もどうぞよろしくお願ひ致します。



## 1. きまりある生活をし、丈夫な体づくりをしましょう！！

- 早寝早起きをして、規則正しい生活をしましょう
- 帰宅後は、手洗いうがいを励行しましょう
- 薄着を心がけ、皮膚や体を鍛えましょう
- 食べ過ぎや偏食をしないようにしましょう



## 2. 約束を守って安全で楽しい生活を送りましょう！！

- 交通ルールを守って、事故にあわないように気をつけましょう
  - ・道路への飛び出しが絶対にやめましょう
- 安全な場所で正しい遊び方をしましょう
  - ・危険な所へ近づいたり遊んだりしないようにしましょう
  - ・凧揚げは保護者と一緒にして、電線の近くや道路ではやめましょう
  - ・一人で出かけないようにしましょう
  - ・マッチやライターなどで遊んだり、暖房器具のそばで遊んだりしないでください

### <消防本部よりのお知らせ>

- 消毒用アルコールの使用に際して、暖房器具の近くでは引火のおそれがあるので使用しないでください。
- 暖房器具の使用時は、室内が密閉状態になりやすいため、消毒用アルコールを噴射するときは、滞留しないよう風通しのよい場所で行ってください。



子ども達と園庭や駐車場に逃げたり、机の下に入り頭や身体を守ったり、静かに身を隠したり、お話をしたりしながら「自分の身を守るためにどうすればよいか」を、毎月、火災、地震、地震からの火災、不審者等の避難訓練を行っています。

ひなんくんれん  
**避難訓練**  
の  
**おかしもち**

おさない



かけない



しゃべらない



もどらない



ちかづかない



園で、不審者の避難訓練をしたときに子どもたちに伝えている標語です。

よく、パトロールカーで(奈良市方面)流れていると思います。聞いたことがありますか？

«自分の身を危険から守ろう»とする気持ちをもつように、また、安全な行動が身につくようにお子さんとよく話し合ってください。



じぶんをまもるおやくそく

**いかの  
おすし**

**いかない**

しらないひとについていかない



**のらない**

しらないひとのくるまにのらない



**おおこえを  
だす!**

「たすけて!!」と  
おおこえを  
だす



**すぐにする**

こわかったら  
おとののいる  
ほうにすぐ  
にする



**しらせん**

どんなひとが  
なにをしたのか  
おとののひとに  
しらせん





保護者の方へ

\*緊急の場合は 110 番

その他の場合は木津川警察 72-0110 番

連絡するときは

☆いつ(何時頃)

☆どこで

☆なにをされたか

☆犯人の特徴(身長・体重・頭髪・乗り物・逃走方向等)



※ 冬休み中に事故やその他、緊急に連絡しなければならないことが起きた場合は、園に連絡してください。

年末年始<12月29日(日)～1月3日(金)>を除いて、職員は毎日出勤しています。

藍咲学園 TEL 73—8300



2025年（令和7年）は巳年



〈お正月とは？〉

お正月とは、1年の最初の月、また、新しい年を迎えることをお祝いする時期をいいます。年神様という新年の神様をお迎えしてお祝いするために、さまざまなお正月行事や風習があります

〈お正月っていつからいつまで？〉

1月3日までを「三が日」、1月7日までを「松の内」1月15日までを「小正月」といいます。小正月は地域によってことなるそうです

〈元日と元旦と何が違うの？〉

「元日」とは、1月1日 1年の最初のこと

「元旦」は、元日の朝のこと



## <お正月の風習って？>

お正月には、お家に神様が来るといわれています。お正月に門松やしめ飾り、おせち料理を食べたりするのしっていますか？これは、神様をお迎えするためのものだそうです

「門松」は、神様が降りてこられるための目印で、左右一対で飾るのがならわしだそうです

「しめ縄」は、家にけがれているものが入らないようにするためのもの

「鏡餅」は、神様へのお供え物 鏡餅の上にのっているみかん（橙）には、その家が代々繁栄しますように…という意味があるそうです。

「おせち料理」は、神様にお供えするごちそうです。黒豆、数の子、田作り、栗きんとん、伊達巻、昆布巻きなど、おせち料理や使われている食材にはそれぞれ願いや意味が込められています

- ・黒豆…マメ（まじめ）に働き、マメ（健康）にくらせますように
- ・カズノコ…タマゴの数が多い事から、子どもがたくさんでき恵まれますように
- ・田作り…昔は、田畠の肥料にイワシを使っていたことから、農作物が豊作でありますように
- ・栗きんとん…金団とも書き、お金が豊かになりますように。また勝ち栗から、勝負に勝ちますように
- ・伊達巻…形が巻き物に似ていることから、学問成就を願い、勉強を頑張れますように
- ・エビ…エビの形から、腰が曲がるまで長生きできますように…
- ・ごぼう…しっかり根を張っていることから、家や仕事が根を張り安定しますように…
- ・くわい…芽が大きく伸びていることから、何事にも芽がでますように
- ・レンコン…穴が空いていることから、明るい未来を願い、しっかり物事が見れますように
- ・タケノコ…目覚ましい成長や真っすぐ伸びることから、子どもが健やかにまっすぐ成長しますように



## <初詣とはなに？>

神社に行って参拝（お参り）し、今年一年が良い年であるように！とお祈りすることです

## <お年玉とは>

お年玉は、新年をお祝いするためにもらうものだそうです。昔は、年神様のお供えしていたお餅をみんなで分けていたのが、いつからかお小遣いに変わり、子どもに上げるようになったと言われています

## <新年の挨拶をしよう>

新しい年が来ることを“年が明ける”というので、そこから「あけましておめでとうございます」という新年の挨拶をするようになりました。元日に限らず、お正月に会った親戚の人やお友だちにも新年の挨拶をしましょう！

七草がゆ

中国の風習が、由来とされています。1月7日「人日の節句」に七種類菜羹（しちしゅさいこう）という7種類の野菜が入った汁物を食べて、無病息災を願う風習があったそうです。

7草とは①せり・・水辺の山菜で香りがよく食欲が増進

- ②なずな・・別名ペんぺん草
  - ③ごぎょう・・草餅の元祖、風邪予防や解熱に効果
  - ④はこべら・・目によりビタミン A が豊富で、腰痛
  - ⑤ほとけのざ・・タンポポに似ていて、食物繊維が豊富
  - ⑥すずな・・からのことビタミンが豊富
  - ⑦すずしろ・・大根のこと。消化を助け、風邪予防にもなる



伝承遊び

こま回し・たこ揚げ・けん玉・あやとり・かるた・竹馬など、昔から受け継がれてきた遊び（伝承遊び）は、楽しみながら記憶力や想像力などいろいろな力を培います。家族でかるたやすごろくを楽しんだり、体を動かす羽根つきやけん玉に挑戦したりしてみましょう。



お正月

作詞 東 くめ  
作曲 滝 廉太郎

この時期、気をつけたいのが「感染性胃腸炎」です。ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどが原因で発症すると、嘔吐や水のようなひどい下痢がみられ熱がでることもあります。嘔吐、下痢の症状が続くと、体内の水分が失われ脱水状態になるなど危険です。また、まれに重症化することもあります。わずかな量のウイルスでも感染するため、乳幼児が長時間集団で過ごすこども園ではあっという間に拡がってしまいます。コロナなどの感染症やインフルエンザなどにも気をつけて、良いお年をお迎えください。

